

globalforce.link 通信 [2017.6.20.]

[illegible]

グローバルフォース・ドット・リンク通信

(第 0066 号)

2017.6.20.

みなさま、お元気様でございます。

異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

お祭りで屋台がたくさん出て、ぶらぶら食べ歩きをするのって、楽しいものですよね。日本の文化の一つだと思います。外国人留学生は意外に、日本人とのコミュニケーションをする機会がなく、日本の文化に触れていないので、お友達に留学生がいいたら、是非、声を掛けて連れて行ってあげてください！（^^）

■トピックス■

- 1.今週のフォーカス「優秀すぎる?！」
- 2.勉強会・セミナー等のご案内
- 3.摩訶珍(まかちん)編集後記

| 1 | 今週のフォーカス「優秀すぎる?!」

U

優秀な外国人留学生をご紹介しますと、驚くことに「この学生は当社には優秀過ぎます」という返事が返ってくることがあります。

「優秀な学生を募集しているのではないですか？」と質問すると、

- (1) そんな優秀な学歴の従業員が他にいない
- (2) 上司が使い切れない(上司の学歴の方が劣っている)
- (3) こんなに高学歴・優秀な人に見合った、やってもらう仕事がない

というご返事が多い。

経営の神様の松下幸之助さんは、小学校しか卒業していませんが、優秀な人財を採用することに躊躇していたでしょうか？私が子供の頃、父の友人が「俺は、高校しか卒業していないが大卒をつかっている！」と豪語していたことが強く印象に残っています。

仕事にはいろいろなことがあります。ですから、募集する部門に見合った人を採用するのはわかりますが、優秀な人財を得れるのなら、今度はその従業員の『器』にあった仕事を見出せば良いのです。

自分で考えつかないのなら、その知恵さえも出させればよい。要は、企業側が、採用する人財よりも大きな『器』を持てば良い。難しく考える必要はありません。単に『従業員と共に成長する志』があれば、優秀すぎて使えないなんてことはないはずです。

パナソニックは、元々二股電球のソケットを作った会社です。そこに留まらなかったからこそ、世界のパナソニックになった。

是非、優秀な人財を採用するチャンスを得たら、躊躇せず共に成長する意識を持って採用して欲しいと思います。日本で学んでいる外国人留学生たちのダイバーシティ(多様性)は企業にとって成長の糧になるに違いありません。

┌

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

└

(1) 企業・学校関係の皆さま向け

年 4 回開催しております【globalforce circle 勉強会】は、

下記のスケジュールで開催する予定です。こちらもお待ちしています！

上記にも書きましたが、前回の『俺のイングリッシュ』はとても好評でした。

まだ次回の勉強会の主題は決めていませんが、年内は下記のスケジュールとなっていますので、是非手帳に「勉強会出席」と記載しておいてください。

2017 年 7 月 20 日(木) 14:00-16:00

2017 年 11 月 16 日(木) 14:00-16:00

場所: 星陵会館(東京都千代田区永田町2丁目16-2)

<http://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>

(2) 2017年ワークショップ型ジョブフェアROMAスケジュール

11/18(土)に、第4回ROMA(ROMA:Recruiting Optimization

Matching Academy)を開催する予定です。(10/28 から変更となりました)

毎回、優秀な留学生が多数集まります。採用を検討したい企業の皆さま、さまざまなワークショップを通じて、彼らの才能やポテンシャルを観ることができますので、是非ご来場ください。

お問い合わせお待ちしております。

【ご参考】

昨年のダイジェストビデオ:

<https://globalforce.careers/roma/2016-digest/>

⇒⇒⇒お問い合わせ: contact@globalforce.link

┌

そんな中、日本語だけで、日本人だけでビジネスをしているのって、時代遅れ
ですよ。日本企業に気が付いて欲しいんだけどな～、そのための人事戦略
や人財採用(特に、外国人留学生)を支援しているのですけど…。

-
- しかし、多様性を受け入れることはチャレンジングなことです。
- 一筋縄ではいかない。障害物競走のように、いくつもハードルを越
- えて行かなければなりません。当研究所は、採用から活用に至るまで
- 企業のチャレンジをお手伝い致します。

「」 Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577

」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

（当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。）